

# 新型コロナウイルス感染防止対策

## R3 みやぎ県民総合スポーツ祭版

### 1 事前の対策

- ① 参加者は事前の体調管理及びチェックを行い、チーム責任者はその状況を把握するとともに、発熱している場合や体調が優れない参加者の活動を自粛させる。
  - ② 参加者は競技会当日の朝、各自で検温を確実に行って集合する。37.5度以上の熱や体調不良の参加者は、大会参加を見送る。
  - ③ チーム責任者は、競技会当日朝の検温状況確認及び健康観察により、確実にチーム全員の状況を把握し、適切に対応する。
  - ④ マイクロバスや自家用車による乗り合わせにより、会場までの移動を行う場合は、乗降時の消毒や定期的な換気、マスクの着用を徹底する。
- ※ 上記①～④について、個人で参加する競技の場合は、個人（未成年者はその保護者）の責任において管理、実施する。

### 2 当日の対策

- ① 大会参加者（観戦者を含む）は、「令和3年度 みやぎ県民総合スポーツ祭 参加者シート」の提出を義務づける。（競技団体が作成したものをを用いることも可）
- ② 屋内競技においては、同時に入場できる参加者の数を会場収容率の5割以内とする。
- ③ 各競技の運営者は、会場での3密が起らないよう参加者（観戦者を含む）の導線や、待機や観戦場所の指定を示す。（※立ち入りエリアの区別も考えられる）
- ④ こまめな手洗いやアルコールによる手指消毒を実施する。
- ⑤ 試合時以外のマスク着用を呼びかける。
- ⑥ 競技中の対策 ⇒ 各競技団体が示すガイドラインに沿って設定する。  
※ガイドラインがない競技は、類似競技を参考にする。

#### 【対策例】

- 競技別の開始式等を行う場合は、放送等を用いて行う。
- 競技前後の挨拶は、礼のみとし、発声や握手等は行わない。
- 競技中につばを吐く行為については注意を促す。
- タオルや飲料の共有はしない。
- 指導者や控え選手の3密を避けるため、ベンチを広く設定する。
- 試合前に観戦者の発声は控えるよう呼びかける。
- 昼食は密を避け、黙食とする。

### 3 事後の対応

- ① 大会終了後2週間以内に感染症を発生した場合は、速やかに報告する。  
参加者 ⇒ 各競技団体運営責任者 ⇒ 県スポーツ振興課
- ② 各競技運営責任者は、大会後1ヶ月は大会参加シートを保管する。  
廃棄の際は、必ずシュレッダー処理を行う。